

拠出金名：カンボジア地雷対策センター（UNDP／CMAC）信託基金（注1）

国際機関等名	カンボジア地雷対策センター (英文名称・略称) Cambodian Mine Action Center (UNDP/CMAC)					
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	(その他)		
所轄官庁担当局課名	外務省アジア大洋州局南東アジア第一課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト	拠出率(%) (注3)	ODA率(%)
平成18年度(注2)	0				-	-
平成17年度	32,100	300		1\$ = 107円	(2005年) 100	100%
平成16年度	45,760	416		1\$ = 110 円	(2004年) 100	100%
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政(2006年度決算) (UNDP信託基金以外も含む)		
	国 名	金額(千ドル)	率(%)	当該年度の収入 9,894,035ドル		
1位	カナダ	1,800	52.5	当該年度の支出 9,285,154ドル		
2位	オーストラリア	1,500	43.5	次年度への繰越 608,881ドル		
3位	米国	250	7.2	会計検査機関名		
4位	スウェーデン	100	2.9	KPMG		
5位				(スイスで設立された国際的検査機関)		
上記の率及び順位は2006年のもの				(現在の構成員の出身国：N/A)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
カンボジアでは18.1万km ² (日本の国土の約半分)の国土に、400万から600万の地雷が埋設されており、経済開発の大きな障害となっている。CMACは地雷や不発弾の除去を担当する同国唯一の政府機関として地雷原の調査・除去のための訓練・啓蒙活動を実施しており、我が国としてもその取り組みを高く評価している。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
99年に資金流用問題が発生したが、新事務局長の下で機構・財政・業務面での改革を行った結果、01年の外部監査では問題の多くが改善されたと評価された。我が国をはじめドナー諸国は、CMACのかかる改革努力を前向きに評価すると共に、改革を引き続き支援していく必要性について確認している。						
邦人職員数 うち幹部以上	1人 うち 0人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にしめる率		2,351人 0.0004 %		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
なし						
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
なし(CMACはカンボジアの政府組織であるため。)						

(注1) UNDPが管理する信託基金は2005年末をもって終了し、06年からはUNDPは自らが管理するプロジェクトに各国からの拠出金を直接投入している。また、このUNDPが管理するプロジェクトの規模が徐々に減少する中で各国のパイラテラルでの支援規模が拡大している。

(注2) 平成18年度は認められず(平成17年度補正予算にて認められたASEAN統合支援基金の一部として組み込まれた)。

(注3) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2004年～2005年)。